



Contents

- 1 学長年頭所感
- 2 体育会空手道部 3位入賞
- 3 歯学部教員の学会賞受賞多数
- 4 歯学部 海外研修報告
- 5 中国語学科スピーチコンテストで3人が入賞
- 6 浦安キャンパス公開講座
- 7 明海スポーツ
- 8 口腔保健学科「第43回白井市ふるさとまつり」でお口の健康度測定

学長年頭所感

2025年明海大学の歩む道

学長 中島 裕

2025年「乙巳」の新年を迎えました。「乙巳」には「努力を重ね、物事を安定させていく」との意味があるそうです。明海大学の学生と教職員の皆様、そして同窓会、教育後援会、自治体や企業をはじめとして明海大学を支援してくださる多くの皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの影響から徐々に立ち直りを見せ、さまざまな社会経済活動が再開された一方、食品やエネルギー価格をはじめとする物価の高騰による家計への影響が大きく叫ばれた1年となりました。そのような中で本学においては、学生たちが安心して学修に専念できるよう、4月から歯学部の入学初年度授業料を半額の95万円に減額いたしました。また、浦安キャンパスにおいては学生食堂をリニューアルオープン。JAいちかわとの連携による新鮮な食材を使った豊富なメニューを取り揃え、混雑解消を担うモバイルオーダーを導入するなど、充実した学生生活を送ることができる環境構築に尽力してまいりました。

さて、2025年は明海大学が創立55周年を迎える年になります。1970年に宮田慶三郎先生が埼玉県坂戸市に城西歯科大学を開設し、その後、1988年に浦安キャンパスを設置してからは宮田

侑先生の堅実な指導を受けて、現在の基礎と発展の礎を築いてきました。そして、現在の宮田淳理理事長にバトンタッチされてからは常に時代に即した改革が次々となされています。

浦安キャンパスにおいては、今年4月から不動産学部で新たなカリキュラムが始まり、「社会ビジネス専攻」と「不動産鑑定専攻」の2つの専攻を設置します。「社会ビジネス専攻」ではこれからの社会で活躍する不動産のスペシャリストを育成、「不動産鑑定専攻」では難関資格である不動産鑑定士を育てる教育を展開し、日本で唯一の不動産学部として、社会問題に取り組む実践的なプログラムを取り入れたカリキュラムで不動産のスペシャリストを育成します。

歯学部においては、高度先進歯科医療を教育に取り入れると共に歯科医師生涯研修プログラムをさらに充実させ、高い臨床能力と先進歯科医療に対応できる歯科医師を育成してまいります。また、歯学部附属明海大学病院や埼玉、東京、浦安の各PDIでは最新の設備を揃えながら一層の安心安全な医療の提

供をめざし、地域医療に貢献に努めてまいります。

55周年を迎えた今、私たちは新たな一歩を踏み出す時です。明海大学が55年にわたって培ってきた力を結集し、未来に向けて教育の質をさらに高め、社会に対して積極的に貢献できる大学を目指してまいります。また、ステークホルダーの皆様にご満足いただけるような魅力ある大学を確立するべく、外国語学部、経済学部、不動産学部、ホスピタリティ・ツーリズム学部、保健医療学部、歯学部の6学部8学科そして4大学院研究科の更なる発展を教職員一丸となり実現する所存ですので、お力添えのほど宜しくお願いいたします。



中島裕学長

体育会
空手道部

第68回全日本大学空手道選手権大会で3位!!

11月17日、日本武道館において第68回全日本大学空手道選手権大会が開催され、本学体育会空手道部が男子団体組手で全国3位入賞の結果を残した。初戦は、宮崎産業経営大学に5-0、2回戦では札幌大学に3-0、3回戦では慶應義塾大学に3-0、準々決勝で

は明治大学に3-0と見事な勝負強さを発揮し、1敗もすることなく順調に準決勝までコマを進めてきた。そして、準決勝では惜しくも京都産業大学に1-3で敗れてしまったものの、一昨年に並ぶ3位入賞と輝かしい結果を残した。

主将の市川銀二郎選手(不動産学

科4年／栄北高等学校出身)は、「初戦から準決勝まで1敗もせずに勝ち上がり、集中力を切らすことなく、強豪校と一進一退の試合をすることができました。この結果を残せたのも、チーム一丸となり、稽古に励んできた結果だと思います。去年は5位と悔しい思いをし、今年こそは全日本の頂点に立つ気持ちで臨みましたが、あと一步届かなかったです。後輩たちに夢を託します」と力強く語った。

★第68回全日本大学空手道選手権大会
〈男子団体組手〉

1 回戦	vs	宮崎産業経営大学	5-0
2 回戦	vs	札幌大学	3-0
3 回戦	vs	慶應義塾大学	3-0
準々決勝	vs	明治大学	3-0
準決勝	vs	京都産業大学	1-3



表彰式後の出場選手

第55回 けやき祭

坂戸キャンパスにおいて、10月12日・13日の2日間「第54回けやき祭(学園祭)」が開催された。今年はテーマを「Revival」として、各部活・同好会による作品展示やステージ発表、のど自慢大会、人気お笑い芸人による「お笑いライブ」が開催されたほか、歯学部ならではの企画として歯科材料を使った自身の手の型を取る体験もあり、多くの参加者で会場は賑わった。



歯科材料による体験



ステージの様子

第37回 明海祭

浦安キャンパスにおいて、11月3日・4日の2日間「第37回明海祭」が開催された。今回のテーマ「Try」に込められた「新しい経験と学びのために挑戦をする」という思いの下、学生団体による模擬店やステージ発表、学科の特色を出したポスターセッション等が多数行われたほか、今年で7回目となるラジオ局BAYFM78の人気番組「あしたの音楽」の公開収録が吹奏楽部、ジャズ・オーケストラ部、ダンスサークルRabbitとのコラボレーション企画で行われた。

また、今年誕生した明海祭公式キャラクター「めかくん」は、当日はもちろんのこと明海祭前から宣伝等を行い大活躍だった。



ラジオBAYFM78の公開収録



めかくん(右)とべか彦
(左:プリオベッカ浦安の
マスコットキャラクター)

≡ 歯学部教員の学会賞受賞多数 ≡

川田朗史助教 <日本口腔診断学会学術奨励賞 受賞>

受賞演題:「明海大学病院口腔診断科における過去3年間の初診患者動向に及ぼしたCOVID-19パンデミックの影響」

9月27日から29日にかけて、松本歯科大学にて行われた第37回日本口腔診断学会・第34回日本口腔内科学会合同学術大会において、川田朗史助教(総合臨床歯科学分野)の投稿論文

が「日本口腔診断学会学術奨励賞」を受賞した。この学術奨励賞は若手研究者のうち、口腔診断学分野において、学術的に優れた業績が認められた研究者に授与される。



当学会野村武史理事長(左)と川田朗史助教

竹谷佳将講師 <Clinical Research Award 受賞>

受賞演題:「Nisin a probiotic bacteriocin mitigates brain microbiome dysbiosis and Alzheimer's disease-like neuroinflammation triggered by periodontal disease」

10月31日から11月3日にサンディエゴ(カリフォルニア州、アメリカ)で開催されたAmerican Academy of Periodontology (AAP)110th

Annual Meetingにおいて、Clinical Research Awardを受賞した。この賞は歯周病学において、臨床に直結する最も優れた学術論文に贈られる。



受賞者と共に(左端:竹谷佳将講師)

小倉寛哉さん(大学院歯学研究科3年)

- ・日本ハイパーサーミア学会第41回大会<優秀ポスター賞 受賞>
- ・第69回日本口腔外科学会総会・学術大会<優秀ポスター発表賞 受賞>

◎日本ハイパーサーミア学会第41回大会<優秀ポスター賞 受賞>

受賞演題:「口腔癌に対するICG/Au/Ferucarbotran結合腫瘍細胞透過性ペプチドの動注療法と交流磁場を用いた細胞内温熱療法」

◎第69回日本口腔外科学会総会・学術大会<優秀ポスター発表賞 受賞>

受賞演題:「口腔癌に対する磁性ナノ粒子の動注療法と交流磁場を用いた組織内温熱療法の有効性」

9月6日、7日に開催された日本ハイパーサーミア学会第41回大会にて、大学院歯学研究科3年の小倉寛哉さん(口腔顎顔面外科学分野)が優秀ポス

ター賞を受賞した。また、11月22日から24日に開催された第69回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会においても優秀ポスター発表賞を受賞した。



小倉寛哉さん

歯学部海外研修 アラバマ大学、空軍軍医大学

歯学部からアラバマ大学バーミングハム校(アメリカ)、空軍軍医大学(中国)にそれぞれ5人の学生が海外研修に派遣された。本学では建学



アラバマ大学バーミングハム校での研修の様子

の精神に基づき、国際未来社会で活躍し得る有為な人材の育成のため、毎年多くの学生を派遣している。現地ではインプラント手術において埋入操作を補助するロボットや、多くの最先端の歯科医療機器による治療や実習を見学するなど、日本とは異なるアメリカや中国の最新の技術を学んだ。また、同年代で歯科医師をめざす現地の学生との交流により、共感するとともに、お互いによ

い刺激を受け、高め合う貴重な機会にもなっている。

本学歯学部は今年度10月までに海外協定校9校中7校への派遣を実施、2025年3月にはタフツ大学(アメリカ)、シエナ大学(イタリア)の2校への派遣を予定している。

【研修期間】

- ・アラバマ大学バーミングハム校
10月16日～10月26日(11日間)
- ・空軍軍医大学
10月13日～10月20日(8日間)

協定校交換研修プログラム

北京大学口腔医学院、シエナ大学の研修生と交流を深める

11月1日、協定校である北京大学口腔医学院の学生6人および引率教員1人が交換研修プログラム(※)の一環として坂戸キャンパス(歯学部)を訪れた。坂英樹歯学部長から歓迎の意が述べられた後、講義(「本学の国際交流について」・「本学の研究活動について」)のほか、付属病院見学ツアーが行われた。歓迎ランチパーティーでは、本学オリジナルの法被(はっぴ)を着た研修生らと写真撮影を楽しむ姿が見られた。両学の学生ともに、この交流を通じて学び合う

機会を心から喜んでいる様子であった。

また、11月21日には同じく交換研修としてシエナ大学(イタリア)から研修生2人と引率教員が来学した。引率教員のProf.Tiziana Doldoが今回で13回目の来日ということもあり、慣れた様子で、学生たちも終始和やかな雰囲気であった。また、本学教員による講義および病院見学が行われ、日本の最新の歯科教育についての理解を深めた。2025年3月には学生2名および教員のシエナ大学への派遣を予定している。

(※)交換研修プログラム: 本学歯学部は国際的な歯科医師を育成することを目的に、費用全額大学負担の海外研修制度を設けるとともに、海外の各国姉妹校から交換研修生の受け入れも行っている。



病院見学の様子(北京大学口腔医学院)

HT学部 | チュニジア共和国大使による特別講演

10月9日、ホスピタリティ・ツーリズム学部(以下、HT学部)の授業「プレゼミナールⅡ」にて、チュニジア共和国のアメハッド・シャッフラ特命全権大使による特別講演を行った。これは2020年のモハメッド・エルミ特命全権大使に続き、2回目のチュニジア共和国特命全権大使による講演となる。

アメハッド・シャッフラ特命全権大使は、ヒシム・アドニー等書記官と共に来学され、中寫裕学長、三輪祥宏HT学部長およびHT学部教員らに出迎えられた後、同

学部2年生約70人に向けて「チュニジアの歴史」と題してご講演いただいた。

講演では、アフリカとヨーロッパを結ぶ地中海の要所として栄えたチュニジアの歴史と文化を中心にお話いただいた。現在に至るチュニジアを取り巻く環境について考えることができる内容であった。学生たちは普段なじみのない他国を理解する貴重な機会となり、国際社会に目を向けることの重要性を考える大変有意義な時間となった。

講演後には宮田淳理事長およびHT学部教員らと懇談され、宮田理事

長から講演への感謝と両国の繁栄と発展を心から願っていることを伝えた。



講演の様子

第42回全日本中国語スピーチコンテスト(千葉県大会) 中国語学科学生3人が入賞

10月27日、千葉市民会館で千葉県日中友好協会・千葉県中国語学習会主催「第42回全日本中国語スピーチコンテスト千葉県大会」が開催され、中国語学科4年卯月美弥さん(錦城学園高等学校出身)が「スピーチの部 大学生の部」において第1位である千葉県知事賞を受賞した。卯月さんは、大好きな中国人アーティストへの思いを熱く語り、質疑応答でも素晴らしいパフォーマンスを披露し千葉県代表に選ばれ、2025年1月の全国大会に出場することが決定して

いる。卯月さんは「千葉県知事賞を受賞することができ、大変光栄に思います。コンテストの1週間前まで暗記がうまくいかず不安を感じていましたが、先生方に直前まで熱心にご指導いただいたおかげで、良い結果を残すことができました。今後も練習を重ね、全国大会でも力を発揮できるよう努力してまいります」と感想を述べた。

また、「朗読の部」において、中国語学科2年木藤桃花さん(千葉県立東金高等学校出身)が東金市長賞を、同2年西

川明花さん(長野清泉女学院高等学校出身)が千葉県中国語学習会会長賞を受賞した。抑揚のある堂々とした朗読で、会場からも称賛の声が上がった。



左から西川さん、卯月さん、木藤さん

2024年度教員採用試験に過去最高31人が合格！



METTSの様子

2024年度に行われた教員採用試験に、在学生と卒業生を合わせて延べ31人が合格し、昨年度の過去最高であった24人合格を大きく更新することとなった。本学では、1990年から外国語

学部で中学校と高等学校の国語、英語、中国語の教員免許状を取得することができる教職課程を設置して教員養成に力を入れ、多くの優れた教員を社会に送り出してきた。こうした取り組みをさらに推進するため、2016年に「教職課程センター(METTS)」を設置し、免許状の取得に必要な教職課程の履修、教育実習、教員採用試験、赴任後に求められる授業実践力など、教職に関するさまざまな課題をトータルにサポートしている。

今年度、千葉県教員採用試験の中学校・高等学校(英語)に合格した安田結貴さん(英米語学科4年/千葉南高等学校出身)は「昨年に前倒し受験で通過していたこともあり、合格への気持ちが人一倍強くありました。METTSで受けた先生方からの細やかで熱心なご指導のおかげで一次試験と二次試験ともに全力を発揮することができ無事合格することができました。最後まで親身に教えてくださった先生方に感謝の気持ちでいっぱいです」と喜びを語った。

あけみ英語村 小学生と異文化交流

明海大学の教職課程センターでは、足立区との教育連携事業の一環として「明海大学あけみ英語村2024～小学生異文化交流プロジェクト～」を主催している。小学生に英語教育と異文化交流の機会を提供するとともに、本学の教職課程を履修している学生にとっては、教育の現場を体験することで、より深く教育について学ぶきっかけとなっている。

10月には足立区立千寿双葉小学校、11月には足立区立中川東小学校を対象に開催し、本学の外国人留学生と英語を使ったコミュニケーションや異文化交流を楽しんだ。身体を動かしながら英語で「好きなもの」を聞くアクティビティでは、小学生の緊張もほぐれて笑顔で話す様子が見られた。

足立区とは、これまでも本学外国人留学生と小・中学生との交流会を継

続的に開催し、生徒たちの英語学習に対する興味関心や異文化理解を深めるなど、高い教育成果を上げてきた。今後も足立区と連携した様々な取組みを通じて、地域学校教育やグローバル人材の育成にも貢献していく。



晴天の下で英語を使ったアクティビティ

浦安キャンパス
公開講座開催

本当の幸せとは ～ハワイ土着の文化に学ぶ～

11月4日浦安キャンパスにて、ハワイアン音楽のハーモニックデュオ「Hiliu(ヒリウ)」(ヒロセきね氏&いとうゆり氏)の皆様を講師として迎え、公開講座「本当の幸せとは～ハワイ土着の文化に学ぶ～」を開催し、多くの来場者を魅了した。ハワイ語で「貝の風音」が語源である



総勢15人による特別プレゼンテーションを披露

「Hiliu(ヒリウ)」は、ハワイ王国時代の皇族が作曲した音源化されていない楽曲を現代的で親しみやすい曲に編曲、後世に残す活動を行い、ハワイの音楽祭「ナーホクーハノハノアワード」に4回ノミネートされた実績もある。

今回は現代の管理社会の中で忘れ

られがちな根源的な幸福・生について、「米国幸せな州ランキング」で常に上位にランクインしているハワイの土着文化を題材に、講師自身のハワイでの経験や音楽、フラダンスを通して解説。クラシックバレエダンサーも加わり

総勢15人が集合する、「Hiliu」の特別プレゼンテーションを披露し、ネイティブハワイアンならではの幸福感を表現した。

また、本学経済学部影山純二教授と幸福の経済学の視点からの対談も実施。2024年世界の幸福度ランキングで世界51位の日本において経済的な豊かさだけが幸福ではないことを提起し、古き良きハワイの文化に触れながら本当の幸せについて掘り下げた。

本学では、地域社会との交流や学術・研究成果の還元を目的として、社会の関心が高く本学教員の研究領域とも関連する分野を中心に公開講座を開催している。

OB・OGから学ぶ
業界・職種研究セミナー

大学3年生 就活の意識高まる

11月14日、浦安キャンパスでは、卒業生(OB・OG)が勤める15の企業にご協力いただき、大学3年生を対象とした「OB・OGから学ぶ業界・研究セミナー」を開催した。

企業内容や社風などについて先輩から直接聞ける貴重な機会のため、毎年多くの学生が参加しており、今年は400人の参加となった。質疑応答も盛んに行われ、ご協力いただいた企業の方からは「学生たちの就活に対する強い

意欲を感じた」との声が聞かれ、学生からは「活き活きと話す卒業生に憧れを抱いた」「小さな疑問も質問できて安心した」などの声があり、収穫の多い時間となったようだった。自身の思い描く就業内容とのミスマッチを防ぐためにセミナー等の機会を有効活用し、就職活動の重要な準備としてこれからも積極的に取り組んで欲しい。

引き続き、多くの企業様にご協力をいただきながら様々な就職支援イベントを

開催し、学生の就職活動をサポートしていく。



セミナー会場の様子

浦安キャンパス学生限定lunch支援



おにぎりを販売する高津会長と購入した学生

12月2日から12月6日までの5日間、浦安キャンパスにおいて「学生限定lunch支援」としておにぎり3個セット(100円)の販売を実施した。食品の物価が高騰する中でもしっかり食事を摂ってほしいとの思いから、頑張る在学生への食支援の一環として浦安キャンパス教育後援会が主催。昨年実施して学生から好評だった「学生ランチ支援ウィー

ク」での手作りパン3個セット(100円)の販売に引き続いての実施となった。

販売には高津吉和浦安キャンパス教育後援会会長も参加。昼休みには多くの学生が足を運び、販売を予定していた1日500セットを連日完売する大盛況となった。購入した学生たちからは「おにぎりの具材が日替わりなので、毎日楽しみに購入した」「大学に行く楽しみが増えるので、ぜひまた企画してほしい」などの声が聞かれた。

明海スポーツ

輝かしい戦績を残す!

体育会公式ホームページ <http://meikai-sports.jp>

体育会女子バレーボール部

第71回秩父宮妃賜杯全日本大学女子選手権大会でベスト16の結果を残す!

11月26日から11月28日にかけて行われた「第71回秩父宮妃賜杯全日本大学女子選手権大会」(以下、全日本インカレ)で女子バレーボール部がベスト16の結果を残した。

初戦の関西大学に3-1、続く2回戦

は九州共立大学に3-1で勝利し、順調なスタートを切った。ベスト8をかけた戦いは、同じ千葉県で関東1部に所属している順天堂大学と対戦。フルセットの激闘の末2-3で惜しくも敗戦となり、ベスト16で全日本インカレを終えた。



日本インカレ時の女子バレーボール部

しかし、全国でベスト16という素晴らしい結果と明海大学の名を全国大会で残した。

なお、女子バレーボール部は、2024年度関東大学バレーボール秋季リーグ1部では、6勝5敗の8位となり、関東1部昇格1年目は1部残留という結果を残した。

キャプテンの田中希美選手(日本語学科4年/文京学院大学女子高等学校出身)は、「日頃から体育会女子バレーボール部の活動にご尽力いただきありがとうございます。活動に携わっていただきました全ての方々に感謝申し上げます。全日本インカレはベスト16、関東1部秋季リーグで8位という結果はとても悔しかったですが、キャプテンとしてこのチーム、このメンバーで強豪校と戦えたことを誇りに思います。来年こそ後輩たちが必ず日本一に立ってくれると思いますので、今後とも体育会女子バレーボール部の応援よろしく願いいたします」と語った。

体育会空手道部

体育会空手道部の仁杉郁貴選手が第35回関東&東日本学生空手道体重別選手権大会-75kg級で優勝!!

10月27日にBumb東京スポーツ文化館で開催された、「第35回関東&東日本学生空手道体重別選手権大会-75kg級」で体育会空手道部の仁杉郁貴選手(経済学科4年/東洋大学附属牛久高等学校出身)が見事優勝を収めた。

初戦は山梨学院大学、2回戦では中央学院大学、3回戦では帝京大学、4回戦では東洋大学、準決勝では

早稲田大学に圧倒的な強さで勝ち進んだ。決勝は、強豪の帝京大学を相手に粘り強さを発揮し、見事12-9で勝利を収め優勝を勝ち取った。

仁杉選手は、「4年間の成果が出ました。またこの1年間、厳しい練習をやり切れたのも仲間たちと支え合い、切磋琢磨してきたからだと思います。仲間たちにも感謝をしたいと思います」と語った。



表彰式後の仁杉選手



唇の閉鎖力測定の様子

10月19日に千葉県白井市で行われた「第43回白井市ふるさとまつり」に保健医療学部3年生が参加した。本学と白井市は、2023年11月23日に包括連携に関する協定を締結し、人材育成や健康づくりに関することなど、様々な事

保健医療学部 白井市ふるさとまつりでお口の健康度を測定

項について協働による活動を行っており、今回はその一環となる。
学生たちは、ふるさとまつりに訪れた市民の方々に、お口の健康度測定として、お口の湿潤度の検査、咀嚼力の測定、唇の閉鎖力の測定を実施し、その結果に対してフィードバックとアドバイスを行った。日常にも取り入れられ、気軽にできるトレーニングを提案するなど、保健医療学部生として学んだ知識を地域に還元する機会となった。

参加した学生は「老若男女問わず、幅広い方々にお立ち寄りいただくことができた。そのため、来てくださった方の年齢や性格に合わせたアドバイスを考えるのが難しく、医療の現場での指導の難しさを実感し、良い経験となった。今回の取り組みを通して、普段は歯科医院に足を運んでいない人がお口について興味を持つきっかけとなり、私たちのアドバイスを実践してくれたらうれしく思う」と感想を話した。

2025年度入学試験日程一覧

■浦安キャンパス 外国語学部／経済学部／不動産学部／ホスピタリティ・ツーリズム学部／保健医療学部

入試区分名			出願期間	試験日	合格発表日
一般選抜	統一試験		1月 8日(水) ～ 1月20日(月)	2月 1日(土)	2月10日(月)
	A日程	全学科		2月 2日(日)	
				2月 3日(月)	
	B日程	全学科	2月 7日(金) ～ 2月18日(火)	3月 1日(土)	3月 7日(金)
			3月 2日(日)		
大学入学共通テスト利用選抜	A日程	1月 8日(水) ～ 1月20日(月)	1月18日(土)・19日(日) (大学入学共通テスト)	2月10日(月)	
	B日程	2月 7日(金) ～ 2月18日(火)		3月 7日(金)	
	C日程	2月21日(金) ～ 3月 6日(木)		3月18日(火)	

●お問い合わせ先 浦安キャンパス入試事務室 TEL:047-355-5116

■坂戸キャンパス 歯学部

入試区分名		出願期間	試験日	合格発表日
一般選抜	統一試験※	1月 8日(水) ～ 1月20日(月)	2月 1日(土)	2月10日(月)
	A日程	1月 6日(月) ～ 1月16日(木)	1月23日(木)	1月28日(火)
	B日程	2月 3日(月) ～ 2月14日(金)	2月23日(日)	2月27日(木)
一般選抜 (共通テストプラス方式)	A日程	1月 6日(月) ～ 1月16日(木)	1月23日(木)	2月10日(月)
	B日程	2月 3日(月) ～ 2月14日(金)	2月23日(日)	2月27日(木)
大学入学共通テスト利用選抜	A日程	1月 6日(月) ～ 1月16日(木)	1月18日(土)・19日(日) (大学入学共通テスト) 1月23日(木) (面接試験)	2月10日(月)
	B日程	2月 3日(月) ～ 2月14日(金)	1月18日(土)・19日(日) (大学入学共通テスト) 2月23日(日) (面接試験)	2月27日(木)
	C日程	2月26日(水) ～ 3月 7日(金)	1月18日(土)・19日(日) (大学入学共通テスト) 3月15日(土) (面接試験)	3月24日(月)

※歯学部の一般選抜(統一試験)の試験会場は、浦安キャンパスとなります。

●お問い合わせ先 歯学部入試事務室 TEL:049-279-2852

詳細は入学者選抜試験要項をご確認ください。資料請求は本学公式HPから。 <https://www.meikai.ac.jp>

